

小児の肺炎球菌感染症の予防接種の接種方法

接種開始時期	初回接種	追加接種
生後2月から生後7月に至るまでの間	<p>生後24月に至るまでの間に27日以上の間隔をおいて3回接種 ただし、2回目、3回目は生後24月に至るまでに行い、超えた場合は接種しない（追加接種は可）。 2回目の接種が生後12月を超えた場合、3回目は接種しない（追加接種は可）。</p> <p>【標準的な接種】 生後12月までに27日以上の間隔をおいて3回接種</p>	<p>初回接種終了後60日以上の間隔をおいて、生後12月に至った日以降に1回接種</p> <p>【標準的な接種】 生後12月から15月の期間に、初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後に1回接種</p>
<p>上記が標準的な接種 以下は標準的な接種開始時期以外に開始した場合の接種方法</p>		
生後7月に至った日の翌日から生後12月に至るまでの間	<p>生後24月に至るまで、標準的には生後12月までに27日以上の間隔をおいて2回接種 ただし、初回2回目の接種は生後24月に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は接種しない（追加接種は可）。</p>	生後12月以降に初回終了後60日以上の間隔をおいて1回接種
生後12月に至った日の翌日から生後24月に至るまでの間	60日以上の間隔をおいて2回接種	なし
生後24月に至った日の翌日から生後60月に至るまでの間	1回接種	なし